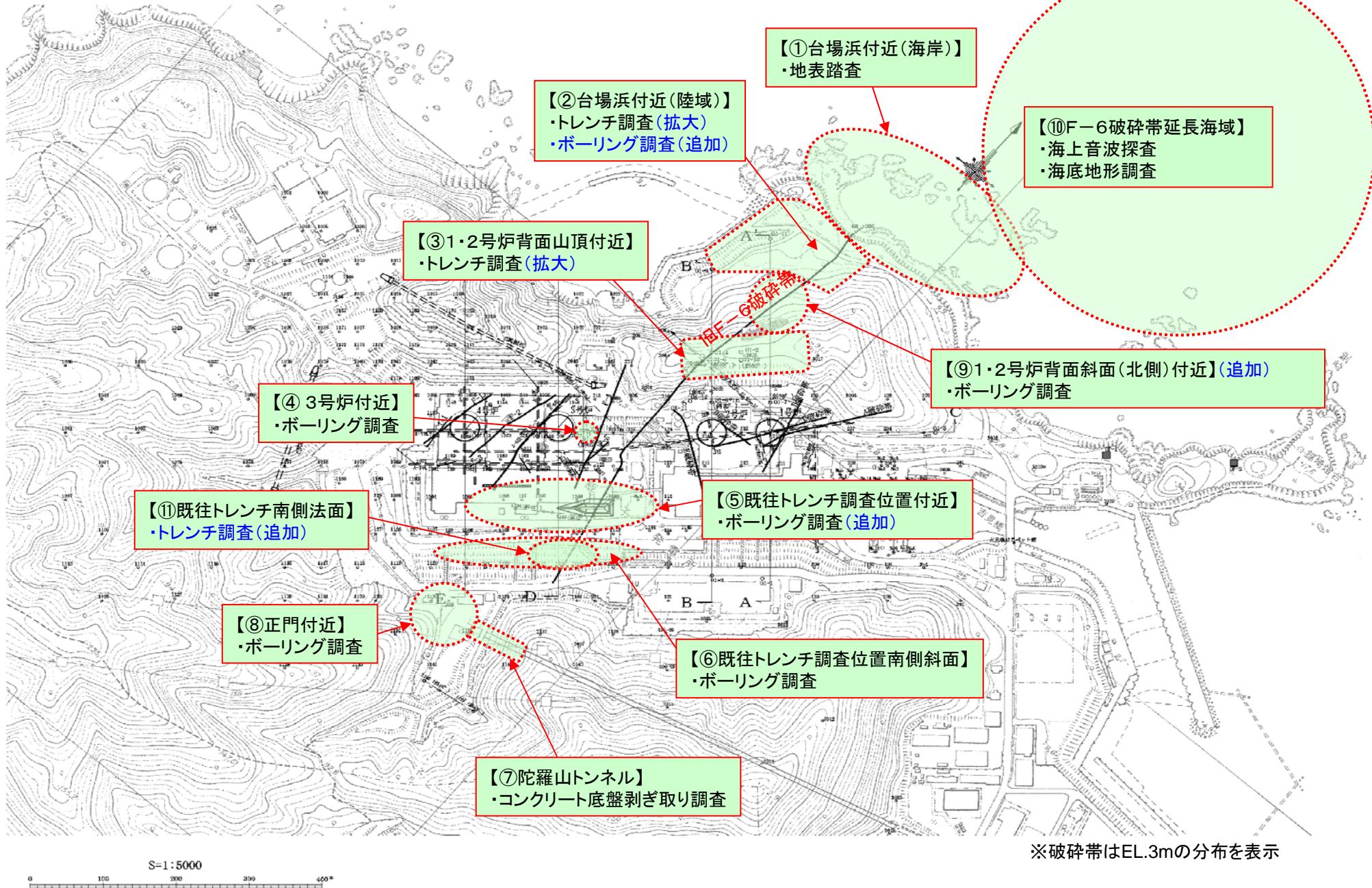


F-6破碎帯に関する追加調査位置図



F-6破碎帯に関する追加調査の概要

調査計画位置	調査項目	ポイント	調査内容
①台場浜付近(海岸)	地表踏査	連続性の評価	冲合いの岩礁及び海岸沿いの露頭における破碎帯の有無を確認。
②台場浜付近(陸域)	トレンチ調査(拡大) ボーリング調査(追加)	連続性・活動性の評価	F-6破碎帯による上載層への変位・変形の有無を確認し、上載層の年代測定を実施。 ブロックサンプリングによる変形組織の観察により活動性を評価。 追加の試料分析も実施予定。 輝緑岩と蛇紋岩との境界の破碎帯を詳細に観察し、さらに蛇紋岩中のすべり面の分布状況を確認するためトレンチ調査範囲を拡大。 超苦鉄質岩の分布状況を確認するためにボーリング調査
③1・2号炉背面山頂付近	トレンチ調査(拡大)	連続性・活動性の評価	ブロックサンプリングによる変形組織の観察により活動性を評価。 追加の試料分析も実施予定。 山頂トレンチで確認されたF-6破碎帯と台場浜トレンチ内で確認されたすべり面等が連続しないことを確認するため、トレンチ調査範囲を拡大。
④3号炉付近	ボーリング調査	連続性・活動性の評価	ボーリングコアによる変形組織の観察により活動性を評価。 追加の試料分析も実施予定。
⑤既往トレンチ調査位置付近	ボーリング調査(追加)	連続性・活動性の評価	既往トレンチ調査実施箇所は構造物が設置されており、トレンチ調査壁面における破碎帯を直接観察することは不可能。 ボーリング調査により既往トレンチ調査実施箇所の深部延長部で試料を採取し、ボーリングコアによる変形組織の観察により活動性を評価。 追加の試料分析も実施予定。
⑥既往トレンチ調査位置南側斜面	ボーリング調査	連続性・活動性の評価	ボーリングコアによる変形組織の観察により活動性を評価。 追加の試料分析も実施予定。
	群列ボーリング調査	連続性・活動性の評価	⑥ボーリング調査によりF-6破碎帯が認められた場合に実施し、上載層への変位・変形の有無を確認し、年代測定を実施。
⑦陀羅山トンネル	コンクリート底盤剥ぎ取り調査	連続性・活動性の評価	破碎帯の有無を確認。破碎帯が認められた場合はブロックサンプリングによる変形組織の観察により活動性を評価し、追加の試料分析も実施予定。
⑧正門付近	ボーリング調査	連続性・活動性の評価	破碎帯の有無を確認。破碎帯が認められた場合はボーリングコアによる変形組織の観察により活動性を評価し、追加の試料分析も実施予定。
⑨1・2号炉背面斜面(北側)付近	ボーリング調査(追加)	連続性・活動性の評価	事前に実施した電気探査の結果を踏まえ、②のトレンチと③のトレンチの間の地質構造に関するデータ拡充を目的としてボーリング調査を実施。破碎帯が認められた場合はボーリングコアによる変形組織の観察により活動性を評価し、追加の試料分析も実施予定。
⑩F-6破碎帯延長海域	海上音波探査 海底地形調査	連続性の評価	事前に実施した電気探査の結果を踏まえ、F-6破碎帯延長海域において海上音波探査、海底地形調査を実施し、海域への連続性について検討。
⑪既往トレンチ南側法面	トレンチ調査(追加)	連続性・活動性の評価	F-6破碎帯の活動性等を確認する調査を行う。

※調査内容は、調査の状況によって変更となる場合がある。

F-6破碎帯に関する追加調査工程

平成25年 5月 17日現在

調査計画位置	調査項目	平成24年					平成25年				
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
意見聴取会報告規制 委員会報告	—	計画承認 ▼		10/31中間報告	11/7追加調査指示 ▼						
準備 (許認可含む)	—			自然公園法他							
①台場浜付近 (海岸)	地表踏査			地表踏査							
②台場浜付近 (陸域)	トレンチ調査(拡大) ボーリング調査(追加)			▼掘削開始(9/15)			追加調査 (11/22計画分)				
③1・2号炉背面 山頂付近	トレンチ調査(拡大)			▼掘削開始(9/19)			実績				
④3号炉付近	ボーリング調査			▼掘進開始(9/11)			ボーリング				
⑤既往トレンチ 調査位置付近	ボーリング調査(追加)			▼掘進開始(9/6)							
⑥既往トレンチ 調査位置南側 斜面	ボーリング調査			▼掘進開始(9/13)							
	群列ボーリング調査										
⑦陀羅山トンネル	コンクリート底盤 剥ぎ取り調査			剥ぎ取り、スケッチ							
⑧正門付近	ボーリング調査			▼掘進開始(9/26)			ボーリング				
⑨1・2号炉背面 斜面(北側)付近	ボーリング調査(追加)			▼掘進開始(10/8)							
⑩F-6破碎帯 延長海域	海上音波探査 海底地形調査			調査	解析						

※「第11回原子力規制委員会(H24.11.14)」における具体的な指示事項を踏まえて、さらなる追加調査計画を今回策定。

②台場浜付近(陸域)、③1・2号炉背面山頂付近、⑤既往トレンチ調査位置付近、⑥既往トレンチ調査位置南側斜面、⑨1・2号炉背面斜面(北側)付近

※今回の追加調査結果を踏まえ、「⑥既往トレンチ調査位置南側斜面」のトレンチ調査計画を策定し、最終報告時期を決定する。

※調査内容、工程は、調査の状況によって変更となる場合がある。

大飯発電所既往トレーニング南側法面におけるトレーニング調査状況

平成25年 5月17日現在

調査位置写真



調査工程

年	平成25年						(凡例)	
	月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
⑪既往トレーニング南側法面		許認可等準備					▼掘削完了	■準備 ■調査 ■解析 ■実績 } 計画

※工程は、調査の状況によって変更となる場合がある。